

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年2月5日
【会社名】	株式会社フジシールインターナショナル
【英訳名】	FUJI SEAL INTERNATIONAL, INC.
【代表者の役職氏名】	取締役 代表執行役社長 岡崎 成子
【本店の所在の場所】	大阪市淀川区宮原4丁目1番9号
【電話番号】	06(6350)3278
【事務連絡者氏名】	執行役 財務・法務担当 植田 将二郎
【最寄りの連絡場所】	大阪市淀川区宮原4丁目1番9号
【電話番号】	06(6350)3278
【事務連絡者氏名】	執行役 財務・法務担当 植田 将二郎
【縦覧に供する場所】	株式会社フジシールインターナショナル 東京本社 (東京都千代田区丸の内1丁目9番1号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成26年12月9日（現地時間）

(2) 当該事象の内容

当社の連結子会社であります Fuji Seal Poland Sp.zo.o.（ポーランド）のシュリンクラベル生産設備におきまして、平成26年12月9日（現地時間）に火災事故が発生いたしました。

この火災事故発生以降コンティンジェンシープランを発動し、製品供給体制については、連結子会社及び現地協力先への生産移管が整いつつある状況であり、また現在は当該生産設備の一部の操業を再開しております。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象による損失額につきましては現在調査中ですが、焼損した棚卸資産及び建物、機械装置等の資産の損失額として、概算価額で約18億70百万円（約55,700千ズローチ）の特別損失を計上する見込みであります。

また、当該焼損した資産及び操業停止等による損失は保険により補填される見込みですが、実際の影響額につきましては現時点では未確定であります。

なお、平成27年3月期につきましては、火災による損失と同額の保険金収入による利益を見込んでおります。これにより連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、保険金収入確定のタイミングに遅れが生じた場合、損失が先行して計上され連結業績に与える影響が変動する可能性があります。

以 上